

大空の“力”は

退職航空自衛官 雇用のお願い



JASDF
Japan Air Self-Defense Force

航空幕僚監部
募集・援護課

社会の“力”へ





航空自衛隊で培われた経験と能力が
**多彩な業界と分野で
生かされる。**

責任感、判断力、実行力、優れた能力を身につけた“人財”がいます



航空自衛隊では、その精強性を維持する必要性から、若年定年制および任期制を採用しており、多くの航空自衛官が一般より若い定年や任期の満了による退職を迎えます。常日頃から様々な教育を受け、自らの能力を磨き、厳しい任務にあたってきた航空自衛官は、豊富な経験と専門知識に加え、柔軟性も合わせ持つ“人財”であり、官民間問わず多彩な業界と分野で大きな即戦力となります。

再就職した退職航空自衛官の活躍は実際に雇用いただいた企業様からも高く評価されています。

航空自衛隊の多種多様な“役割”からなる

職域



- 情報
- 電算機処理
- 工作
- 語学
- 調達
- 印刷製図
- 総務
- 人事
- 厚生
- 教育
- 法務
- など

日本の空と宇宙を守る“唯一の組織”だからこそ

平時から有事まで空と宇宙の平和と安全を担う航空自衛官には、他の組織にはない「人間力」が備わっています。

積極進取

自己の職務に対する
責任感、創造力、
自主性

迅速機敏

緊急事態にも常に備える
判断力、迅速性、
正確性

柔軟多様

あらゆる場面に対応する
専門性、知識経験、
特殊技能

協力協調

チームワークで能力を発揮
組織力、協調性、
誠実性



自衛隊勤務で備わる

人間力



階級による個性豊かな“人財”

経験と実績を積み重ねた、指導力と実行力

航空自衛隊は強靱な組織であるために、階級によってさまざまな教育訓練の機会を設けています。与えられた責任と役割を果たすべく日々邁進し、確かなスキルを備えた“人財”となっていきます。

航空自衛隊の階級とそれぞれの役割

企画・立案・指揮

組織の中核

リーダーや教育者として勤務
柔軟な思考と判断力を発揮

年間平均
退職者数
約330名

幹部

空将

空将補

1等空佐

2等空佐

3等空佐

1等空尉

2等空尉

3等空尉

企業などの
役職イメージ

部長クラス

課長クラス

主任・係長
クラス

実行

組織の原動力

専門的技能を有し、
幹部の補佐や士の指導

年間平均
退職者数
約1,000名

准曹

准空尉

空曹長

1等空曹

2等空曹

3等空曹

上級空曹

職長
クラス

チームの一員

曹などの指揮下で
各種の任務を直接実行

年間平均
退職者数
約600名

士

空士長

1等空士

2等空士

階級ごとに受ける教育・勤務経験など

基礎教育

隊員としての心構えを学ぶ。

特技教育

各種職域に応じた専門的な
基礎技術を学ぶ。

上級 空曹教育

上級空曹としての心構えを学び、
知識・技能の向上に努める。

中・上級 幹部教育

中・上級指揮官としての心構えを学び、
各種管理能力の向上に努める。

部隊勤務

各部隊に所属し、
専門技術の経験を積む。

部隊勤務 (上級空曹)

部隊の上級空曹として
指揮官を補佐し、
後輩を育成する。

部隊勤務 (幹部)

各部隊に配属され、
初級幹部として資質と
専門技術の向上に努める。

各級 指揮官勤務

組織運営の中心として部隊の
危機管理を含む各種管理及び
部内外の調整等を行う。

広い見識と人脈を兼ね備えた高い素養を持つ“管理者”

幹部

定年制
(若年定年退職者)
56~58歳

教育・勤務経験等

基礎教育

責任感
チームワーク
指導力

特技教育

専門知識
技術力

部隊勤務
(幹部)

リーダーシップ
フォロワーシップ

中・上級幹部教育

各種管理能力

各級指揮官

幕僚監部司令部勤務
問題解決力
部内外調整能力

再就職教育

資格取得
就業体験
ビジネスマナー

ポータブルスキル：論理的思考、(人、組織、リスク、プロジェクト) マネジメント能力 など

適している再就職先：部署・部門・事業所などの管理者、危機管理、リスクマネジメント責任者、人材育成や教育、リクレーター、企画の立案、分析役 など

深い専門知識と柔軟性を持つ“監督者”

准曹

定年制
(若年定年退職者)
55~56歳

教育・勤務経験等

基礎教育

時間厳守
規律厳守

特技教育

専門知識
技術力

部隊勤務

チームワーク
責任感

上級空曹教育

指導力

部隊勤務
(上級空曹)

リーダーシップ

再就職教育

資格取得
就業体験
ビジネスマナー

ポータブルスキル：リーダーシップ、ヒアリング力、調整力 など

適している再就職先：現場のグループリーダー、専門知識・技術を生かしたスタッフリーダー、管理者の補佐役、安全意識・秘密厳守・身元保障が必要な業務 など

規律心と積極性を身につけた若き“実務者”

士

任期制
(任期満了の退職者)
21~35歳
前後

教育・勤務経験等

基礎教育

時間厳守
規律厳守

特技教育

専門知識
技術力

部隊勤務

チームワーク
責任感

再就職教育

資格取得
就業体験
ビジネスマナー

ポータブルスキル：コミュニケーション、協調性、忍耐力、規律心 など

適している再就職先：現場スタッフ、共同作業が多い業種・体力・行動力・忍耐力が生かせる現場、車両操縦が必要な業務 など



航空自衛官の再就職

様々な企業で活躍できる航空自衛官

多くの航空自衛官は退職後も

社会に貢献することを望んでいます

航空自衛隊で培った強い責任感・実行力を退職後も多くの企業で発揮し、今も活躍しています。



再就職のための教育・訓練

航空自衛官は定年を迎える3~5年ほど前から再就職に向けての準備を始めます。

教育や訓練、資格の取得など、再就職先で即戦力として働けるための取り組みを実施しています。

再就職支援施策としての主な職業訓練

自動車運転

- 大型自動車
- 普通自動車
- 大型特殊自動車
- 準中型自動車
- 中型自動車

電気通信技術

- 電気工事士
- 電気主任技術者
- 特殊無線技師
- 電気通信工事担任者

社会福祉関連

- 介護職員初任者研修
- メンタルヘルスマネジメント
- サービス介助士
- 福祉住環境コーディネーター

その他

- 防災・危機管理教育
- ファイナンシャルプランナー
- 日商簿記
- TOEIC
- ネイリスト
- 調理師
- 消防設備士
- 衛生管理者
- マンション管理士
- 溶接技能者
- 自動車整備士
- 医療事務
- 介護事務
- 調剤報酬事務
- 医療保険事務

施設機械等運転

- フォークリフト
- ボイラー技士
- 車両系建設機械
- クレーン運転士
- 高所作業車

労務等実務

- ドローン操縦士
- 警備員検定
- 運行管理者
- 海技士等
- 倉庫管理主任者
- 社会保険労務士

情報処理技術実務

- マイクロソフトオフィススペシャリスト
- パソコン基礎検定
- ITパスポート
- 基本(応用)情報技術者

危険物等取扱

- 危険物取扱者
- 第3種冷凍機械責任者
- 高圧ガス製造保安責任者

法務等実務

- 宅地建物取引士
- 秘書検定
- 行政書士

再就職支援の重要性

自衛隊に入りたいけど...

- 退職後も家族を養うために仕事が必要... 住宅ローンや教育費の出費も続く...
- 年金受給までの生活が不安... 任期満了後の就職が心配だな...



若年定年制・任期制への不安

退職後の再就職支援を約束(国の責務)

後顧の憂いなく
隊務に専念

自衛隊の
精強化・
防衛基盤育成

再就職のための
教育・訓練

再就職に向けた
可能性の拡大



再就職

企業などで
活躍・社会貢献

自衛隊の
魅力化

自衛隊員募集の
円滑化、
再就職先企業や
分野の増加へ

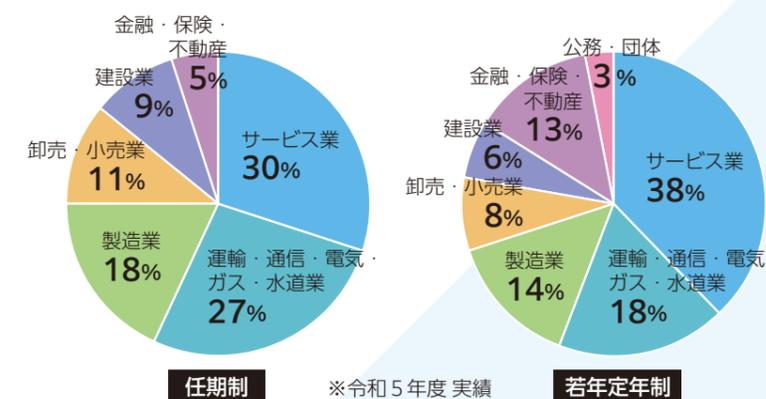
再就職に向けた取り組み(若年定年制の一例)



再就職の実績

再就職支援希望者に対する
就職決定率はほぼ**100%**

サービス業や運輸・通信・電気・ガス水道業、製造業、他にも幅広い業種の多くの企業様から採用をいただいています。



退職航空自衛官の就職先一例

- ・ALSOK愛知株式会社
- ・KDDI株式会社
- ・カルビー株式会社
- ・トーヨー工業株式会社
- ・トヨタすまいるライフ株式会社
- ・ノーザンファーム
- ・ホテルマネジメントインターナショナル株式会社
- ・メディカルリサーチ株式会社
- ・愛宕自動車工業株式会社
- ・医療法人博愛会京都病院
- ・一般財団法人航空保安協会
- ・一般財団法人日本気象協会
- ・株式会社JALエンジニアリング
- ・株式会社SUBARU航空宇宙カンパニー
- ・株式会社テレビ宮崎
- ・株式会社西日本シティ銀行
- ・三井化学株式会社
- ・三菱重工株式会社
- ・日本飛行機株式会社
- ・名鉄バス株式会社
- ・有限会社スサノオ観光
- など

優れた危機管理能力

企業から注目を集める危機管理のプロ “退職航空自衛官”

あなたの会社に“もしも”の事態に対応できる
“人財”はいますか？

近年、大規模地震や感染症によるパンデミック、災害や想定できない出来事が多発しています。“もしも”の事態が起きた時、企業や地方公共団体の対応が問われる中、防災関連の対策において退職航空自衛官の危機管理能力に注目が集まっています。



なぜ、危機管理に強いのか？

緊急時、なによりも物を言う現場経験

航空自衛官は災害現場などに派遣されており、訓練とは違う緊迫した実際の現場で行動力・判断力を使った活動を経験しています。あらゆる場面で、どのように行動するべきなのかを常に問われる現場経験は、教育訓練だけでは学べません。



緊急事態への備えは航空自衛官の本務

国内外の危機から日本の空を守っている航空自衛隊では、平時でも緊急事態を予測・想定し、備えておくことが職務のひとつです。日々の訓練で組織としての意識・行動が身についているため、いざという時に現場をまとめることもできます。



多数の航空自衛官が防災管理教育を受講

多くの航空自衛官が積極的に危機管理に必要な専門知識を学んでいます。現場経験に加え防災・危機管理教育を受けた“人財”は、まさに航空自衛隊だからこそ輩出できる危機管理のプロです。



「元航空自衛官」という安心

航空自衛隊は、その任務の特性上、事故防止や情報管理を非常に重視しています。

このため組織的に様々な教育を実施して隊員の能力向上を図っており、それらを実践してきた航空自衛官は退職後もその培ってきた能力の発揮を期待できます。



航空機、車両、電気設備をはじめとする多種多様な装備品を取り扱っており、安全の確保は重要事項の1つです。このため、組織一体となって教育や実践に取り組んでいます。



航空自衛隊では重要度の高い情報を多く取り扱っています。規則化された教育を徹底・実践し、情勢の変化に適切に対応する組織に相応しい一員としての養成を行っています。

地方公共団体で地域防災マネージャーとして採用

退職航空自衛官なら地域防災マネージャー制度の対象

各地で自然災害が増え、危機管理・災害対応能力向上のため、専門知識と経験が豊富な退職自衛官を採用する地方公共団体が増えています。退職航空自衛官は地域防災マネージャー制度の特別交付税の対象条件も満たしています。

地域防災マネージャー制度とは

国が防災の専門性を有することを証明する制度。この証明を有する人材を地方公共団体の危機管理監等に採用した場合、対象者の人件費の一部が特別交付税として地方公共団体に交付されます。

<地域防災マネージャー証明要件>

- 防災に関する必要な研修等^{※1}を受講した者
- 防災行政に係る一定程度の実務経験^{※2}を有する者

<特別交付税対象者>

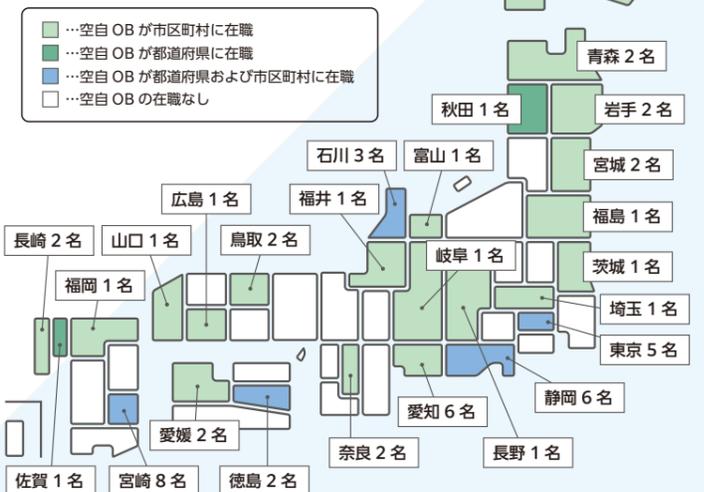
- 「地域防災マネージャー」の証明書を有する者
- 各都道府県および市区町村にそれぞれ1名まで
- 常勤又は、常勤職員と同様の勤務時間以上勤務する職員として採用

※1：防衛省が実施する「防災・危機管理教育」又は内閣府が実施する「防災スペシャリスト育成講座」

※2：1等空尉以上の職位の経験、かつ災害派遣の任務を有する部隊または、機関において2年以上の勤務経験

自衛隊OBの在職者数

	自治体数	陸自	海自	空自	合計
都道府県	47	94	14	8	116
市区町村	1,741	476	45	50	571
合計	1,788	570	59	58	687



※令和6年4月1日現在

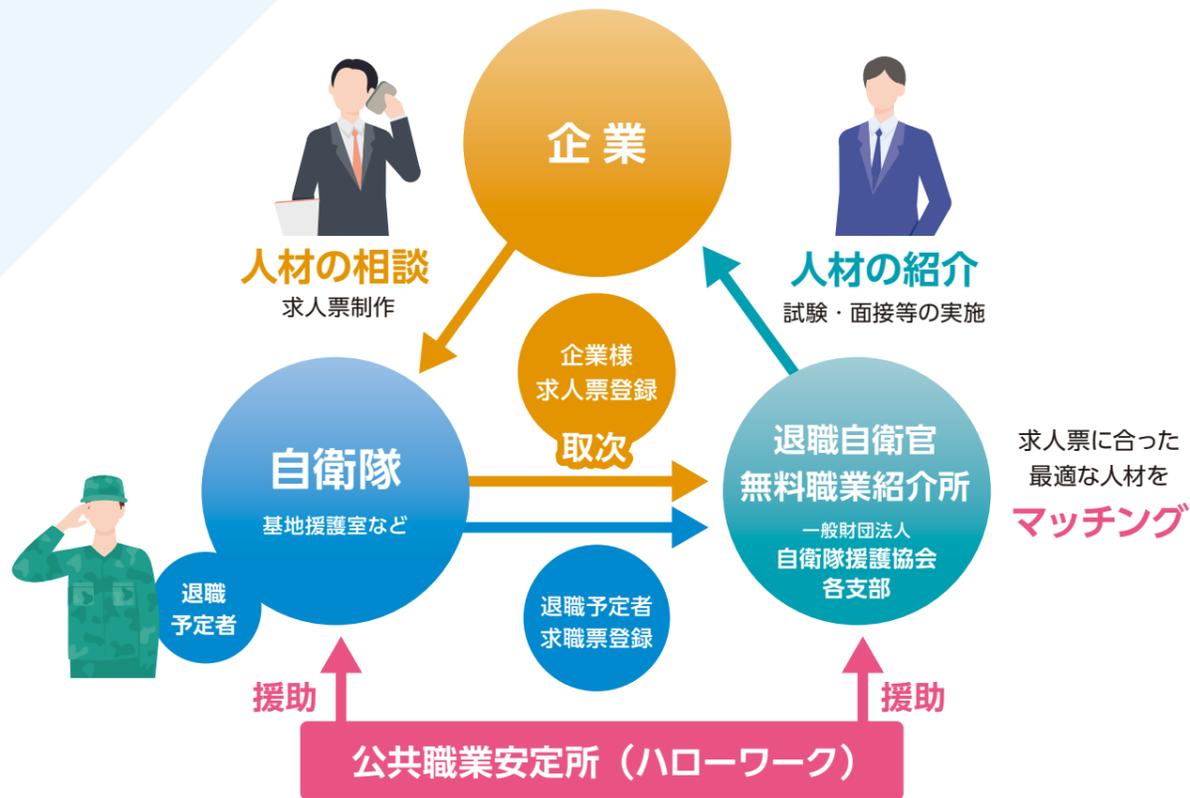
紹介の費用はすべて無料

マッチングシステムで希望する“人財”に出会える

雇用まで徹底サポート、すべて無料で利用できます

防衛省は自ら職業紹介を行う権限を有していません。

そこで、一般財団法人自衛隊援護協会が厚生労働大臣と国土交通大臣の許可を得て、退職自衛官無料職業紹介所として退職自衛官のための紹介事業を実施しています。また、退職航空自衛官の紹介手数料などはすべて無料となっており、紹介事業による費用を企業様などから徴収することはありません。

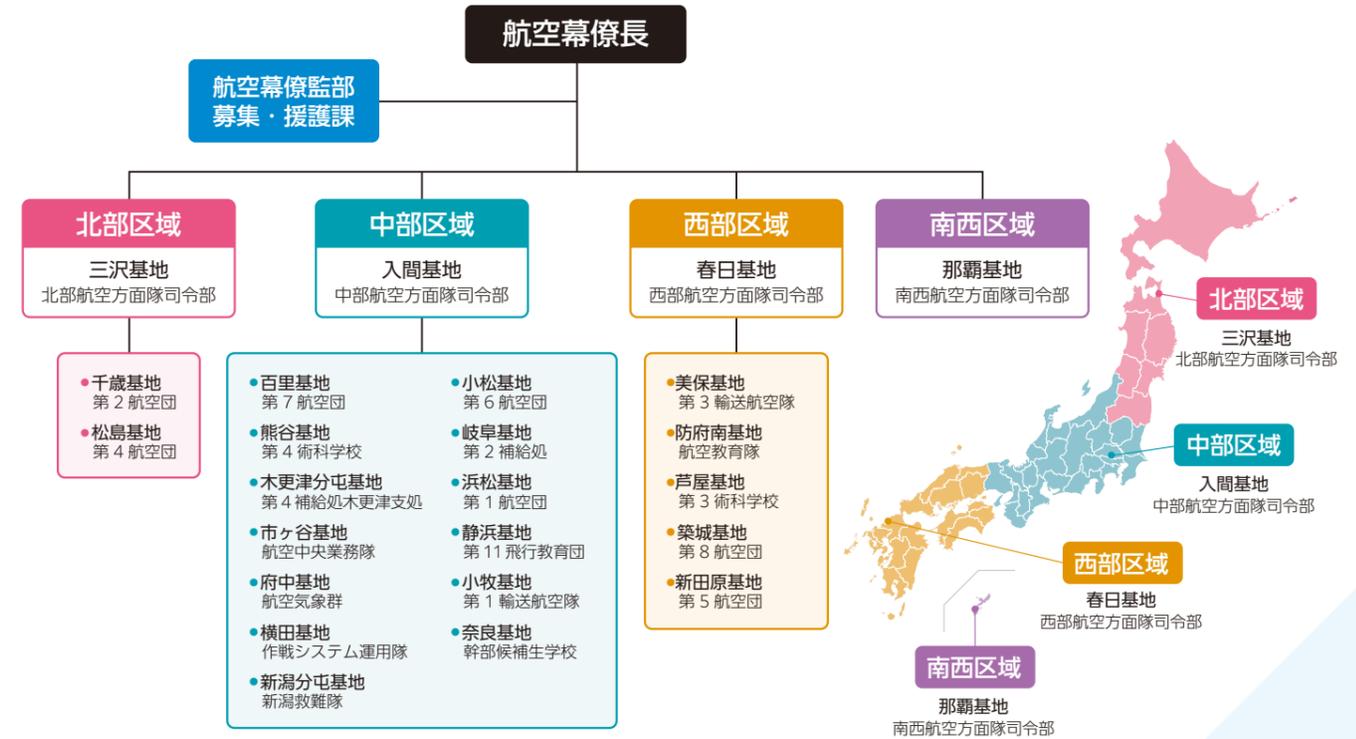


※首都圏（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）および愛知県に再就職を希望する任期制自衛官については、就職支援会社が支援。

全国的な求人ニーズに広く対応

全国 24 か所の基地にある援護室を 4 つの区域に区分。

各区域内及び各区域間の求人情報の相互共有により、全国的な求人ニーズに広く対応します。



合同企業説明会も開催

皆様に喜んでいただける、よりよいマッチングをご提案するために企業や団体の皆様と退職予定自衛官（任期満了退職予定隊員が主体）の出会いの場として、各地で合同企業説明会を行っております。詳しい情報は各地域の援護室へお問い合わせください。



求人・採用の STEP

STEP 1
まずはお気軽にお問い合わせください

お近くの基地までお電話ください。各地域の援護室への連絡先は **P18** をご参照ください。

STEP 2
担当の者がお話を伺います

担当者より手続きについてご説明いたします。同時に、ご希望の人材などを伺います。

STEP 3
最適な人材を探してご提案します

退職予定の自衛官の中から、ご希望に添う人材を自衛隊援護協会に取り次ぎ、ご提案いたします。

STEP 4
試験・面接へ

皆様の規定に基づき、採用試験や面接等、採用のお手続きをお願いいたします。

STEP 5
採用可否のご連絡

採否の結果を、担当した自衛隊援護協会各支部に書面にて通知をお願いいたします。

元航空自衛官インタビュー

各業界で活躍する元航空自衛官と企業の方、それぞれにお話を伺いました



武蔵野美装株式会社 勤務
事業部長

渡邊 明さん

定年制：元幹部

自衛官時代は施設幹部として、施設の建設や維持補修、自衛官募集業務などを経験しました。現在は、弊社の設備、清掃および警備のビル管理全般を統括する事業部長として業務を行っています。

施設という職種において自衛隊内外の方と折衝、交渉および調整をしてきたことが、お客様との商談や事業部をまとめることに役立っています。

航空自衛官は経歴は様々で多種多様な人材がいますので、具体的に必要な人材を援護担当部署に依頼することで、各企業様にとって良質な雇用につながると思います。退職自衛官の雇用に興味がある企業様は、ぜひ援護担当部署にご相談してみてください。

企業の声



武蔵野美装株式会社
代表取締役

山崎 正貴様

弊社はビルの設備管理や清掃、警備といったビルメンテナンス業務とそれらに付随する一般廃棄物、産業廃棄物の収集運搬を行っています。

採用のきっかけは、同業者の勉強会において航空自衛隊の援護担当部署を通じて参加した、入間基地研修で退職自衛官の採用について話を聞いたことでした。

採用の際、現職時代とは異なる環境ということで若干の心配もありましたが、しっかりと業務を把握し職責を全うする姿を頼もしく思ったのが今となっては懐かしく思います。

元航空自衛官の方々は、総じて危機管理意識が高く、組織として行動する際の協調性、誠実性、遵法性に長けています。

航空自衛官はそれぞれ専門の職種を持っているので、自社で必要としている職種で専門性が活かせる方を採用することが即戦力として考える上で大切と考えています。そのため、希望する職種、専門性をしっかりと援護担当部署に伝えることにより、適任者の紹介を受けることができると考えています。



ちくば認定こども園 勤務
2歳児担当

前田 秀人さん

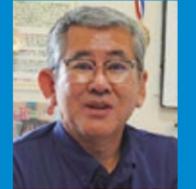
定年制：元准曹

自衛隊在職時は主に衛生業務（隊員の身体検査や介護、医療事務に関する業務）に従事していました。現在は2歳児のお子さん担当として、日々子供たちから学ばされている状況です。

採用当初は保育という業務自体が自衛隊になく経験もないため、何をしようか分からず非常に不安でしたが、自衛官時代に使命感や責任感など重点的に教育された経験が、大事な子供達を預かる今の仕事に非常に役立っていると感じています。

自衛官は非常に高い規律をもって職務を行う必要があることから、使命感や責任感の強さ、仲間を思いやるチームワークなど、社会人として必要な能力を持ち合わせています。是非自衛官の採用をご検討頂ければと思います。

企業の声



ちくば認定こども園
園長

山城 歩様

過去の採用経験から退職自衛官に対するイメージとして、礼儀正しく一生懸命働いてくれる人材というイメージを持っていました。そのため、機会があれば人材を紹介して欲しいと思っており、今回も退職自衛官の方を採用しました。

自衛隊という規律を重視する組織の中で、様々な経験をされていることも影響しているのか、退職自衛官の方の特徴として男性も女性も非常に礼儀正しく、真面目で実直な方が多く、私は非常に良いイメージを持っています。これまで2名の採用実績がありますが、両名とも非常に優秀な方でした。

そのため、今回採用した保育業に限らず、他の業種においても退職自衛官の方は活躍できるのだと考えています。



新居浜市役所 勤務
市民環境部次長兼危機管理監

小澤 昇さん

定年制：元幹部

現職時は、司令部などの勤務のほか、主に救難ヘリコプターの操縦士として全国各地で勤務していました。その間、阪神淡路大震災や東日本大震災などの災害派遣、航空機の事故が発生した際の搭乗員の捜索救助などの各種業務に従事しました。また、隊長として部下隊員の育成、安全の確保などの業務も行ってきました。

現在は、愛媛県新居浜市役所の市民環境部次長兼危機管理監として勤務をしています。具体的な職務内容としては、災害対策本部の運営・助言、職員の危機意識の醸成などを行っています。

危機管理という職に必要な能力は、厳しい事態に耐えられる精神力、時々刻々と変化する状況に対応できる柔軟性、関連する部署への調整能力、リーダーシップ等の能力が必要だと考えておりますが、これらの能力は、一朝一夕に獲得できるものではありません。

航空自衛官は、危機管理能力を非常に身近・直接に培ってきた立場であり、そのようなスキルを保有しています。このため、危機管理部署への配置は適任であると考えています。

企業の声



新居浜市役所
副市長

加藤 龍彦様

過去、新居浜市で発生した大きな災害時に、自衛隊の皆さんの災害に対する統一な動きや迅速性などを目の当たりにしたことがきっかけとなり、市としても災害対応能力の向上に努めていこうという中で、元自衛官の採用を決定しました。

当市に来ていただいております小澤さんは、元航空自衛隊の方です。航空自衛官時代はヘリコプターに搭乗していたなど経験が豊富で、地方公共団体の公務員では思いつかない、色々なことに対する過去の蓄積を様々な場所で発揮して頂いております。

災害が起こらないに越したことはないですが、災害が起こったとしても被害が少なく済むような事前の体制作り、あるいは職員に対する教育といった面でも能力を発揮して頂いており、非常に心強い限りです。

そういった方が自衛隊の中にはまだまだ沢山いらっしゃると思いますので、是非採用を考えている皆様におかれましては、当市のこの経験をご参考にして頂きまして、元自衛官の採用をご検討頂けたらと思います。



株式会社ふくみプロ 勤務
カメラアシスタント

藤田 響子さん

任期制：元空士

私は航空自衛隊を任期満了で退職し、現在は株式会社ふくみプロにてカメラアシスタントとして、スタジオで扱う撮影カメラや照明機材等のセッティング及びメンテナンスを行っています。航空自衛隊では整備員として、航空管制に携わる多種多様なレーダーを日々点検していました。

整備員として航空自衛隊にいた時は、チームワークの重要性を学びました。現職は、現場で初めて会う方と仕事を行うことが多いですが、自衛隊時代の経験を活かしコミュニケーションをスムーズに取ることができそうです。

自衛隊は殆ど全員が自衛隊に入隊してから、専門知識を学び身につけて各種業務を行っています。そのため、自衛隊員は一から技術を学ぶ姿勢と能力を持ち合わせています。この姿勢と能力があれば、どのような企業等においても活躍できるのではないかと思います。

企業の声



株式会社ふくみプロ
代表取締役

池辺 孝之様

主な業務内容は報道関連会社へ技術スタッフを派遣し、中継や番組などの収録、企業向け動画作成等、映像全般の業務を行っている会社です。業務の性質上、知力、体力、精神力などが求められる職場です。そのような人材が採用できないかということで、航空自衛隊への求人を行いました。

航空自衛隊の方を実際に採用してみた感想ですが、規律の厳しい環境で勤務されてきたということもあり、非常に良い勤務態度だと思います。また、弊社のお客様からは非常に高い技術力を持っていると高く評価されています。

初めて体験する業種に関わらず非常に成長が早く、映像技術をやっている企業であれば航空自衛隊の方を採用することは非常にメリットが高いのではないかと思います。

※内容はいずれも取材当時のものです。

よくある質問と予備自衛官制度について

Q1 航空自衛官の定年が一般的な定年よりはやいのはどうして?

A. 自衛隊は精強性を維持するため、若年定年制及び任期制を採用しています。これにより若年定年制では50歳代半ばから、任期制では大半が20歳代半ばで退職の時期を迎えます。

2ページへ

Q4 航空自衛官が向いている仕事はどのようなものがありますか?

A. 管理者、監督者、実務者などそれぞれの立場に応じた役割で活躍が期待できます。他にも、再就職に向けたさまざまな教育・訓練も行っていますので、幅広い分野の職務に携わることが可能です。

5~6ページへ

Q8 専門的な知識だけでなく1から覚えてもらう仕事も大丈夫?

A. 航空自衛官は日本の防衛組織の一員として、常に最新の装備に対する適応力や専門知識を身につける柔軟性がなければ務まりません。再就職のための教育・訓練、資格取得なども積極的に取り組んでおり、進んで仕事を覚えていく姿勢が備わっています。

7~8ページへ

Q10 1度に多くの退職予定航空自衛官に会社説明等をする機会がありますか?

A. 企業のみならず退職予定航空自衛官(任期満了退職予定隊員主体)の出会いの場として、合同企業説明会を行っております。参加を希望される企業様は詳細をご覧ください。

17ページへ

Q2 航空自衛官のみなさんはどんな人たちが多くいますか?

A. 自らの役割への強い責任感、階級に応じた優れた指導力と実行力を持ち合わせた人々です。さらに職務において専門的な能力も身につけています。

3~4ページへ

Q5 求人を出したいのですがどこに問い合わせをすればよいですか?

A. まずは最寄りの基地援護室等に電話でご連絡ください。日本全国の各基地にある援護室の連絡先を掲載しております。

18ページへ

Q7 希望する人材を広く探してもらうことはできますか?

A. 全国24か所の基地にある援護室は求人情報を相互に共有しており、全国的な求人ニーズに広く対応しています。

12ページへ

疑問に
お答えします!



援護マスコット
「えんごくん」

Q3 危機管理に強い航空自衛官を採用すると企業としてどんなメリットがありますか?

A. 企業のBCP要員や防災・安全対策部署への配属などにおいても退職自衛官の需要が高まっています。大規模な災害、テロ、システム障害、感染症パンデミックなど、万が一の危機に備えることで従業員、事業の継続、顧客の信頼を守ることに繋がります。退職航空自衛官は地域防災マネージャー制度の対象条件を満たしているため、地方公共団体での採用も増えています。

9~10ページへ

Q6 退職航空自衛官を紹介してもらったら費用はどのくらいかかりますか?

A. 人材のご紹介や、やり取りはすべて無料にて行っております。料金は一切いただいておりません。自衛隊の名を語った詐欺まがいの勧誘等には十分ご注意ください。

11ページへ

Q9 航空自衛官って“こわい”イメージがあります

A. 自衛隊全体の役割として、わが国の防衛のため戦闘訓練等も行っています。そういった経緯から、自衛隊に“こわい”イメージを持たれる方もいらっしゃいます。自衛官は厳しい任務に当たる一方で、ごく一般的な国民と同じ生活を営んでおり、家庭を持って子育てをしたり休日にはスポーツを楽しんだりしています。のんびり読書ののが趣味という隊員もおり、こわい人ということはありません。再就職し、新たな職場で活躍している元航空自衛官と、実際に採用した企業様の声も掲載しておりますので、是非ご覧ください。

13~14ページへ

予備自衛官制度のご案内

予備自衛官制度は防衛出動等において、緊急に補充すべき人的戦力の確保を目的とした制度です。主に航空戦力の発揮を支える基地等において補助要員として活躍するほか、特定の分野で任務遂行が可能な場合は当該分野で活躍します。普段は社会人としてそれぞれの職業に従事しながら、必要とされる練度を維持するため年間の招集訓練に応じます。



招集のかかる事例

防衛招集時

防衛出動命令の発令又は防衛出動命令が予測され、必要と認めるとき

国民保護等招集時

国民の保護のため又は緊急対処保護措置を実施するため、必要があると認めるとき

災害招集時

部隊等を救援のため派遣する場合において、必要があると認めるとき

訓練招集

招集時に必要とされる練度を維持するため、年間に数日の訓練に応じます

訓練招集

● 自衛官を退職後、1年以内に予備自衛官になった者 1日間訓練(防衛教養等)

● 自衛官を退職後、1年以上経過し予備自衛官になった者 5日間訓練(基礎的訓練・職務訓練)
● 1日訓練が対象となる者の2回目以降の訓練

● 全予備自衛官(職務訓練実施部隊等の計画による) 特別な招集訓練(職務訓練) ※上記招集期間5日を含み20日を超えない範囲

招集時の支援

雇用企業
協力確保
給付金

予備自衛官が、防衛出動・国民保護等派遣、災害派遣に招集又は招集中(訓練招集を含む)における公務上の負傷等により、平素の勤務先を離れざるを得なくなった場合、その職務に対する理解と協力の確保に資する給付金を支給します。

給付額

予備自衛官である従業員が、平素の勤務先における事業に従事することができなかった場合



日額 34,000円

※就業規則における休日は除く。

招集に応ずるための旅費・招集期間中の食事は支給されます。また、万が一による訓練招集期間中の公務災害については、自衛官と同様の公務災害補償を受けられます。

退職航空自衛官の雇用に関する情報は航空自衛隊ホームページから

航空自衛隊

検索

インターネットで「航空自衛隊」を検索

トップ画面の右側にある「退職者雇用」をクリックすると退職航空自衛官についての情報が閲覧できます

退職制度について

退職制度と退職金についてご紹介します。

雇用までの流れ

退職する航空自衛官を雇用いただくまでの流れをご紹介します。

地域別求職者問い合わせ先

企業さまのニーズに合わせて、豊富な人材をお探しさせていただきます。

求職者情報

多様な職種を持つ人材をご紹介します。

活躍する元自衛官の声と再就職先の企業様の声

退職後新しい職場で活躍する元自衛官と、再就職先の企業さまの声を紹介します。

就職先実績

退職自衛官の就職先を紹介させていただきます。

● 航空自衛隊についての概要 ● 活動報告 ● ギャラリー ● 退職制度についての概要 ● 就職先実績 ● 再就職先の元自衛官と企業様の声 など

スマートフォンからの閲覧はこちらから

退職航空自衛官の活用に、ぜひコンテンツをご覧ください。

合同企業説明会や人材情報の閲覧は自衛隊援護協会ホームページへ

自衛隊援護協会

検索

インターネットで「自衛隊援護協会」を検索

トップ画面の「企業の皆様へ」にポイントを合わせると案内が表示され、クリックで閲覧できます

求人のお申込み

合同企業説明会

求職(人材)情報

将官の雇用について

● 求人のお申込み ● 合同企業説明会 ● 求職(人材)情報 ● 将官の雇用について など

スマートフォンからの閲覧はこちらから

合同企業説明会の開催情報もご案内しております。

参加のご希望などは担当支部もしくは実施担当までご連絡なくお問い合わせ下さい。

退職航空自衛官の求人についてのお問い合わせ

まずは
お気軽に

防衛省 航空幕僚監部 人事教育部 募集・援護課

TEL
03-3268-3111 (代表)
03-5362-4819 (直通)

各地域のお問い合わせ先 (一覧)

- | | | |
|---|--|--|
| <p>■ 北海道
○千歳基地援護室(北海道千歳市)
TEL : 0123-23-3101</p> <p>■ 青森・岩手・秋田
○北空(三沢基地)援護業務課(青森県三沢市)
TEL : 0176-53-4121</p> <p>■ 宮城・山形・福島
○松島基地援護室(宮城県東松島市)
TEL : 0225-82-2111</p> <p>■ 茨城
○百里基地援護室(茨城県小美玉市)
TEL : 0299-52-1331</p> <p>■ 栃木・群馬
○熊谷基地援護室(埼玉県熊谷市)
TEL : 048-532-3554</p> <p>■ 埼玉
○中空(入間基地)援護業務課(埼玉県狭山市)
TEL : 04-2952-5265 (直通)
○熊谷基地援護室(埼玉県熊谷市)
TEL : 048-532-3554</p> <p>■ 千葉
○木更津分屯基地援護室(千葉県木更津市)
TEL : 0438-41-1111</p> <p>■ 東京
○中空(入間基地)援護業務課(埼玉県狭山市)
TEL : 04-2952-5265 (直通)
○市ヶ谷基地援護室(東京都新宿区)
TEL : 03-3268-2586 (直通)
○府中基地援護室(東京都府中市)
TEL : 042-362-2971
○横田基地援護室(東京都福生市)
TEL : 042-553-6611</p> | <p>■ 神奈川
○市ヶ谷基地援護室(東京都新宿区)
TEL : 03-3268-2586 (直通)
○府中基地援護室(東京都府中市)
TEL : 042-362-2971
○横田基地援護室(東京都福生市)
TEL : 042-553-6611</p> <p>■ 新潟
○新潟分屯基地援護室(新潟県新潟市)
TEL : 025-273-9211</p> <p>■ 富山・石川・福井
○小松基地援護室(石川県小松市)
TEL : 0761-22-2752 (直通)</p> <p>■ 山梨・長野
○浜松基地援護室(静岡県浜松市)
TEL : 053-472-7809 (直通)</p> <p>■ 岐阜
○岐阜基地援護室(岐阜県各務原市)
TEL : 058-382-5218 (直通)</p> <p>■ 静岡
○浜松基地援護室(静岡県浜松市)
TEL : 053-472-7809 (直通)
○静岡基地援護室(静岡県焼津市)
TEL : 054-622-1234</p> <p>■ 愛知・三重
○小牧基地援護室(愛知県小牧市)
TEL : 0568-76-2191</p> <p>■ 滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山
○奈良基地援護室(奈良県奈良市)
TEL : 0742-33-5596 (直通)</p> | <p>■ 鳥取・島根・岡山
○美保基地援護室(鳥取県境港市)
TEL : 0859-45-0211</p> <p>■ 広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知
○防府南基地援護室(山口県防府市)
TEL : 0835-22-1950</p> <p>■ 福岡
○西空(春日基地)援護業務課(福岡県春日市)
TEL : 092-581-1883 (直通)
○芦屋基地援護室(福岡県遠賀郡芦屋町)
TEL : 093-223-0981
○築城基地援護室(福岡県築上郡築上町)
TEL : 0930-56-1150</p> <p>■ 佐賀・長崎・熊本
○西空(春日基地)援護業務課(福岡県春日市)
TEL : 092-581-1883 (直通)</p> <p>■ 大分
○築城基地援護室(福岡県築上郡築上町)
TEL : 0930-56-1150</p> <p>■ 宮崎・鹿児島
○新田原基地援護室(宮崎県児湯郡新富町)
TEL : 0983-35-1121</p> <p>■ 沖縄
○南西空(那覇基地)援護業務課(沖縄県那覇市)
TEL : 098-857-1191</p> |
|---|--|--|

※略称
北空………北部航空方面隊司令部
中空………中部航空方面隊司令部
西空………西部航空方面隊司令部
南西空………南西航空方面隊司令部